



「アイドル」

女性はある一定の年齢を過ぎると、実年齢を言いたくない人多いのではないのでしょうか。私自身も最近、1つや2つサバをよんで答えてしまう時もあるのです。いえ特に年齢をかくしているわけではないのですが……。友人が先日言っておりました。年齢を聞かれる変化球があると。「今おいくつですか？」とストレートに聞くのではなく「小学生の頃好きだったアイドルは誰でしたか？」とカーブを投げられたと、彼女はなんのためらいもなく答えてしまったそうです。「ピンクレディです。」と、カーブを投げたその彼は「あーじゃあちょっと僕より上ですね」と一言。「やられたなあ……」と彼女。「干支をきかれたら完璧だったのに」なんて負け惜しみを言っていました。まあこんな年齢の聞き方もあるのかと私はちょっと笑ってしまいました。で、彼女と同級生の私も当然、小学生時代に好きなアイドルを聞かれたら迷うことなく「ピンクレディ」と答えるでしょう。その当時は毎日のように歌マネ、振りマネをしていました。テレビの歌番組にピンクレディが出演する日は、テレビにかじりついて見ていましたし、家にはビデオデッキなどまだない頃でしたから、友達と鏡の前で踊ってみたり、雑誌の付録としてあった踊りの細切れ写真をつなげて、パラパラとめくっていくと動くように見えるピンクレディに心躍らせていたのをよく覚えています。そんな「ピンクレディ」が昨年再結成し、

現在ピンクレディメモリアルコンサートを全国で開催中です。1981年3月31日後楽園にて一度解散した二人が今ここに再結成され、華やかなショービジネスの世界にカムバックです。(結成は期間限定ということですが)ピンクレディ世代の私としても興味津々、機会があれば行ってみたいと思っていたところ、ついにそのチャンスが訪れ7月3日(土)に愛媛は松山の県民文化会館メインホールで行われたコンサートに行ってきました。これがなかなかよかったのです。46歳となったピンクレディのミーちゃんケイちゃんではありますが、スタイル抜群の二人はキラキラと光るミニの衣装とヒールのロングブーツに身を包み、踊る踊る、歌う歌う、そりゃその迫力といったらすごいものです。曲もUFOやらサウスポーやらデビュー曲のペッパー警部にカルメン77とヒット曲のメドレーです。渚のシンドバットを歌う前には踊りの指導もあって、ほとんど歌えて自分自身にもちょっとどうなのとおもいながらも、一緒になって踊り歌いまくっておりました。しかし昔と大きく違うとことといえば、トークでしょう。ミーちゃんは「離婚や通帳詐欺」ネタでケイちゃんに突っ込まれたり、バックダンサーの若い人をてがったり、おばちゃん的二人の要素も満点で出会いから約30年という時間をおもしろおかしく話してくれます。二人の山あり谷ありの人生、所々共感をもてるのがこれまたニクイ演出です。しかしな

つもちゃんの

ドタバタ
ラジオ日記

によりすごいと思ったのは会場にきているお客さんがとにかく幸せそうなニコニコ笑顔。そう30代40代のいい大人が青春だぁーという感じで大騒ぎしています。これぞ『ほんまものアイドルパワー?!』でしょう。このピンクレディーのコンサートに来て、大きな声だして、いい汗かいて、幸せ気分になって、明日からちょっとがんば

ろうかなと思えた人は多かったのではないかなと思うのです。

「アイドル」という存在は、人生を楽しく明るく元気にしてくれる存在であると確信いたしました。今、ヨン様が日本の熟年女性のアイドルです。これだけヨン様に熱狂できる女性達だからこそ元気でパワフルなんしょうね。アイドルバンザイ!

お す す め 取材日記

「MORIMARI CAFE」

番組のパフェリポートで訪ねた「MORIMARI CAFE」。カラフルなイスやテーブルが並ぶかわいいカフェで、オープンキッチンなのでスタッフのテキパキとした仕事ぶりも楽しめます。ケーキやパンはすべて手作り、ランチも心のこもった愛情メニュー。

今回番組では夏限定の「ラランチョパフェ」を紹介しました。ラランチョとはイタリア語でオレンジという意味があるそうです。パフェ以外にもおいしいものがみつかるお店です。

住 所／高松市春日町1539-9 春日第1ビル1F

電 話／087-841-4045

